

進路ニュース

令和元年8月30日
鳥取県立白兔養護学校
進路担当

令和元年度 第3号

さわやかな季節が近づいてきました。今回の「進路ニュース」では、夏休み中の職員研修と同窓会についてお伝えします。

わくわく職場見学

8月6日（火）に下記の目的で、今年度着任した教職員を中心に約40名が参加し、2つのコースに分かれて職場見学を行いました。

【目的】

- ・教職員が企業や障がい福祉サービス事業所等の施設見学や概況把握を行い、そこで得た情報をもとに小中高一貫したキャリア教育や進路指導に生かしたり、授業づくりに役立てたりする。
- ・企業や障がい福祉サービス事業所等の現実に学び、進路指導・就労支援のための力量を高める。

各事業所の概要説明を聞いたり、実際に作業の様子を見たりすることで、利用者の働き方、支援の仕方を具体的に知ることができました。見学で学んだことを今後の学習や就労支援につなげていきたいと思えます。〈文責 絹見 睦美〉

見学先（Aコース）	見学先（Bコース）
1 松の聖母学園（入所、生活介護、B型）	1 Sheareくらら（グループホーム）
2 パナソニックアソシエイツ鳥取（企業）	2 こはる（児童デイサービス）
3 社会福祉法人ウイズユー ウイズユー千代工場（A型） ウイズユー千代作業所（B型） グループホーム	3 サポートセンターわくわく（生活介護、 放課後デイサービス）
4 車窓にて放課後デイサービス巡り ・いちばん星・このゆびとまれ・しらゆき	4 こばちゃん（B型）
	5 日立フェライト（企業）

定員二十名のグループホーム。食堂は広く、共同で利用。



ウイズユー
グループホームにて

日立フェライトにて



安全管理のために帽子をかぶって見学。工場内を丁寧に案内していただきました。

令和元年度 白兔養護学校同窓会



8月4日(日) 本校と訪問学級とで同窓会が開かれました。その様子をお伝えします。

<本校同窓会>

本校において第28回同窓会が行われ、卒業生と保護者、教職員合わせて90名の参加がありました。久しぶりに会う仲間たちと再会を喜び合い、会場は大変にぎやかな雰囲気でした。総会では同窓会長の挨拶にはじまり、ホームページを見ながら学校の近況を参加者みんなで確認しました。給食を食べていたことや修学旅行の様子などを懐かしむ姿が見られました。懇親会ではカラオケで好きな曲を歌って盛り上がり、しゃべり場で話に花を咲かせたりと、思い思いに楽しい時間を過ごしました。



今年度は、今後の同窓会でしてみたいことを話し合い、室内でできるスポーツやダンス、ビンゴゲームなどたくさんの意見が出ました。より充実した同窓会になるよう、同窓会役員を中心に考えていきたいと思えます。



卒業して社会に出てみると、学校で苦楽を共にした仲間の大切さ、人とつながっていることのありがたさを改めて実感するものです。一年に一回の同窓会ではありますが、旧交を温め合い、明日からの活力にしてもらえていれば幸いです。(文責 野波 雄一)

<訪問学級同窓会>

今年度も前日に懇親会を行い、現・旧職員や卒業生の保護者などが集まり、思い出話や近況に花を咲かせました。同窓会当日は、総勢49名が参加して賑やかな会になりました。同窓会長の椿野健次さんのあいさつに続き、校長先生が同窓会メンバーの要望に応えられ歌を披露され、多くの歓声と笑顔に包まれました。その後、訪問学級職員による人形劇『ももたろう』を鑑賞しました。勇ましいももたろう一行の登場の場面に、会場は大盛り上がり。学校っていいなという雰囲気でいっぱいになりました。お弁当を食べながら、お互いの近況や情報交換、ほっと訪問ボランティアのみなさんの長年の活動報告・プロジェクターなどの紹介、CD鑑賞をしながら和やかなひとときを過ごしました。(文責 藤田 光一)



<参加者全員で記念写真>

<フォローアップ事業>

卒業後の生徒のフォローアップとして、過去3年間の訪問学級卒業生を対象に、会を開きました。2名の卒業生のところへ訪問して歌を歌ったり、人形劇をしたりしてふれあいを持ちました。久しぶりに顔を見て、当時の学習の様子を思い出しました。生徒は、ニコニコしたり、懐かしそうな表情を見せたりしていました。(文責 藤田 光一)



<人形劇 ももたろう>

<情報提供>

「よりよい暮らしのために」2020年版(鳥取県障がい福祉の手引き)が、12月上旬に発売されます。1冊537円+消費税です。お近くの書店でお求めください。